

～錦江校区のコミュニティ形成へ～ コミュニティ協議会だより

令和2年9月発行 第1号
錦江校区コミュニティ協議会



「あいさつ」

安心安全 一人ひとりにやさしいまち 錦江校区
協議会会長 九万田 昭

校区の皆さま方には、日頃から本協議会の活動にご理解ご協力を賜りありがとうございます。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため国、県、地方自治体の各種行事も相次いで中止や延期になりました。本協議会でも第15回の節目を迎えていた「8・11空襲の日平和の集い」を記念紙の発行に変更せざるを得ませんでした。同じように体育祭、ミニバレーボール、文化祭も中止の判断をすることとなりました。

小・中・高校生の中にも一所懸命に練習してきた部活動の成果を最後の学年で発揮する機会を得られず、不完全燃焼で終わった人もいることでしょう。しかし、こういう先の見えない時こそ、地域や仲間の本当の力が試されるのではないのでしょうか。降り続いた雨が上がる時に備えて、今は我慢のしどころです。

これからも皆さまの本協議会への変わらぬお力添えをよろしくお願いいたします。

いまさらですが・・・

コミュニティ協議会ってなに？

以前は、「校区公民館」の名で地域の様々な事業を進めていました。

6年前からネーミングを「コミュニティ協議会」に変更、活動の分野を広げ、さらに住みやすいまちづくりを目指し活動を続けています。

「コミュニティ協議会」は、皆さんお一人おひとりの絆でつながっています。お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

原則 月・水・金（錦江小学校敷地内）

錦江校区コミュニティの総会

令和2年度 第1回・錦江校区コミュニティ協議会・代議員総会が、5月30日（土）に開催されました。

議案提案された、代議員・役員・運営委員・各専門部員及び事業計画並びに収支予算書すべて承認されました。

「令和2年度 各種役員名簿」

※錦江校区コミュニティ協議会代議員名簿

No	所 属	氏 名
1	錦江I地区協議会代表	妹尾 広秋
2	前塩入公民館女性部長	立山 八重子
3	川野保育園主任保育士	上脇 真智子
4	スポーツ推進員	蓬原 ユカリ
5	前環境安全部長	黒木 紘二
6	加治木生活学校運営委員長	西迫 雅子
7	前コミュニティ運営委員	野間 一男
8	錦江小学校長	大川 宏
9	加治木中学校顧問	東山崎 雄三
10	錦江小PTA会長	堀 拓生
11	錦江小母親代表	福寄 恵
12	加治木中地域委員長錦江小担当	田口 美穂
13	岩原西3区自治会長	愛下 ひとみ
14	前消防後援会会長	宮路 秀雄
15	豊町自治会女性部代表	秋宗 郁子
16	元校区公民館文化部長	松井 正隆
17	木田土地改良区理事	宝蔵 徳高
18	サロン代表	石堂 誠一郎
19	民生委員児童委員	杉田 みつ子
20	前豊町自治会長	寺師 健次

※錦江校区コミュニティ協議会運営委員名簿

No	自治会名	氏名
1	向江町	上村 政彦
2	郁文館	山之口 武利
3	東塩入	伊藤 茂樹
4	中塩入	細山 博史
5	南塩入	児玉 勉
6	西塩入上	橋口 映一
7	西塩入中	下楠園 久之
8	西塩入下	蔵満 宗昭
9	西塩入団地	北之園 勇
10	西江口団地	下園 寿秋
11	岩原東	徳重 義人
12	岩原西1区	池崎 雅登
13	岩原西2区	萩 義隆
14	岩原西3区	村上 正光
15	岩原南	福田 由多可
16	明神	湯浅 慎太郎
17	須崎	郡山 利秋
18	豊町	松元 茂樹

※錦江校区コミュニティ協議会役員名簿

No	役員名	氏名
1	会長	九万田 昭
2	事務局長	木場 正夫
3	総務部長	野元 則博
4	青少年育成部長	上野 愛
5	青少年育成副部長	永田 巧一
6	環境安全部長	中原 房雄
7	環境安全副部長	加治屋 昭弘
8	生涯学習部長	大迫 紀美江
9	生涯学習副部長	吉村 妙子
10	健康福祉部長	近野 仁
11	健康福祉副部長	増田 明
12	監事	郡山 千尋
13	監事	山下 貴志

※令和2年・錦江校区安全パトロール名簿

No	地区名	氏名
1	錦江1地区(月曜日)	南 勝昭
2	〃	石原 耕一
3	(火曜日)	伊藤 茂樹
4	〃	中原 房雄
5	(水曜日)	児玉 勉
6	〃	立山 信敏
7	(木曜日)	池畑 勝宣
8	〃	池畑 洋子
9	〃	下楠園 久之
10	〃	細山 博史
11	(金曜日)	松山 輝久
12	〃	橋本 嘉夫
13	〃	内村 淳次郎
14	錦江2地区	加治屋 昭弘
15	〃	中島 大業
16	〃	馬場 広幸
17	〃	木場 正夫
18	〃	九万田 昭
19	〃	近野 仁
20	〃	近野 一子
21	〃	野元 則博
22	〃	宮路 正文
23	〃	郡山 千尋
24	〃	徳丸 勝義
25	〃	村上 正光
26	錦江3地区	寺師 健次
27	〃	野間 一男
28	〃	川畑 實
29	〃	宮路 秀雄
30	〃	有馬 研一
31	〃	郡山 利秋

錦江校区コミュニティ協議会

お問い合わせ TEL 73-6351(月・水・金)

発行責任者 九万田 昭

青少年育成部からの報告

新型コロナウイルスによって、ほとんどの行事が見送られています。第15回8・11空襲の日・平和の集いも例外ではありませんでした。

今年は「集い」としては中止になりましたが、簡易的ではありますが、第15回として記念紙を発行させていただきました。

急な申し出にも関わらず、たくさんの方に快くご協力いただき感謝しています。本当にありがとうございました。

来年は、集いとして開催できることを願っています。

がんばれ !!

地域をささえるみんな (1)



— 岩原南自治会の活動報告 —

地域活性化と世代を超えた交流の場となれば、との思いで立ち上げた「岩原南自治会七夕まつり」も4回目を迎えました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施が危ぶまれましたが、屋外行事であることなどを考慮し実施したところ、自粛中ということでもいつも以上に多くの七夕飾りを家庭で作成してもらいました。また、天候にも恵まれ例年以上に盛り上がりました。

飾付けは、各班の集合時間をずらし密を回避することや七夕の笹竹もソーシャルディスタンスを実践し2m以上の間隔をあげ15本設置することができました。

願い事は、「疫病退散」や「新型コロナウイルスの終息」などが多くみられました。

地元の会社・団体紹介 (1)

「コミュニティだより」では、今年度から錦江校区で仕事をされている事業所・団体の皆さんを紹介するコーナーを開設しました。順次連載の予定です。お楽しみに。

第1回目は、「花のくまさん」と「龍桜高校」をお願いしました。

✿ 花のくまさん ✿

加音ホール道路向かいにあります「花のくまさん」です。以前は、錦江小学校の横あたりで祖父の「寺師花店」を継ぎ生花8割の店を営んでおりましたが、2年ほど前に自宅横に店舗を移しプリザーブドフラワーやシャボンフラワー・アートフラワーなど生花でないものを中心に営業しております。

8月7日現在、年々暑さが厳しくなっているように感じます。生花はもちろん素敵ですが、枯らすと可哀そうというお気持ちから「生ではないお供え」の問い合わせが増加し、お盆前のこの半年ほどあの手、この手で応ずる日々です。

今年は、マジカルウォーター固まるお水を使い、あたかも本物に見える?!という新商品の製作・販売をはじめました。

割れないグラスなど使用するとお年寄りも子どもも安心。ちょっとワクワクする商品ですので、お近くを通られたらのぞいて行ってください。好みにオリジナルプレゼント作れます。

このような時ですが、ささやかな楽しみを繋いで、喜びを感染させられる店を目指してゆきたいと思っています。頑張りましょう。



錦江校区の皆様へ

龍桜高等学校の紹介

◇「なりたい自分」をカタチに。

創立53年になる龍桜高等学校には、5年一貫教育で看護師を目指す『看護学科』、福祉のスペシャリストを目指す『医療福祉科』、企業と連携し自分の夢に挑戦する『イングトクリエイト科』があります。

また、高校卒業後に保育士を目指す『龍桜保育専攻科』が併設されています。

◇本校国家試験合格率（令和元年度）

看護学科：看護師 95.9%（全国平均 89.2%）

医療福祉科：介護福祉士 100%（全国平均 69.9%）

◇進路状況（令和元年度）

	卒業者 総数	進学者			就職者		その他
		大学・短大	専門課程	専修・各種学校	県内	県外	
看護学科(基礎課程)	68	0	68	0	0	0	0
医療福祉科	20	5	0	7	6	2	0
モードビジネス科	32	0	0	12	12	8	0
看護学科(専門課程)	74	0	0	0	38	36	0
保育専攻科	2	0	0	0	2	0	0

◇部活動

本校は文武両道で頑張る生徒が多くいます。部活動はバレーボール部、ソフトボール部、バスケットボール部、ソフトテニス部、吹奏楽部、陸上部があります。その他に多くの同好会もあります。

◇地域とのつながりを深める活動

医療福祉科では、様々な交流事業を行っています。

- ・高齢者や障害者の方誰もが楽しめる『ペタンク交流』を地区の高齢者の方と行いました。
- ・加治木グラウンドゴルフ同好会の方と『グラウンドゴルフ交流』を行いました。
- ・錦江小学校に出向き5年生に『介護劇』と『車椅子体験』を行いました。
- ・錦江校区体育祭に毎年教員が参加し、百足競争や金輪まわし等に参加させて頂いています。
- ・高齢者施設での校外実習に参加し、介護技術の習得や高齢者との関わり方、地域と施設の繋がりについて学んでいます。

今後も、活動を広げていきたい為、何かボランティア活動等ありましたら龍桜高校までお問い合わせ下さい。



※是非、龍桜高等学校のホームページやInstagramを検索して下さい。